

たっくん、この体操好きなのよねえ。

今、ちょうどたっくんと体操してたところだったの。

たっくん。

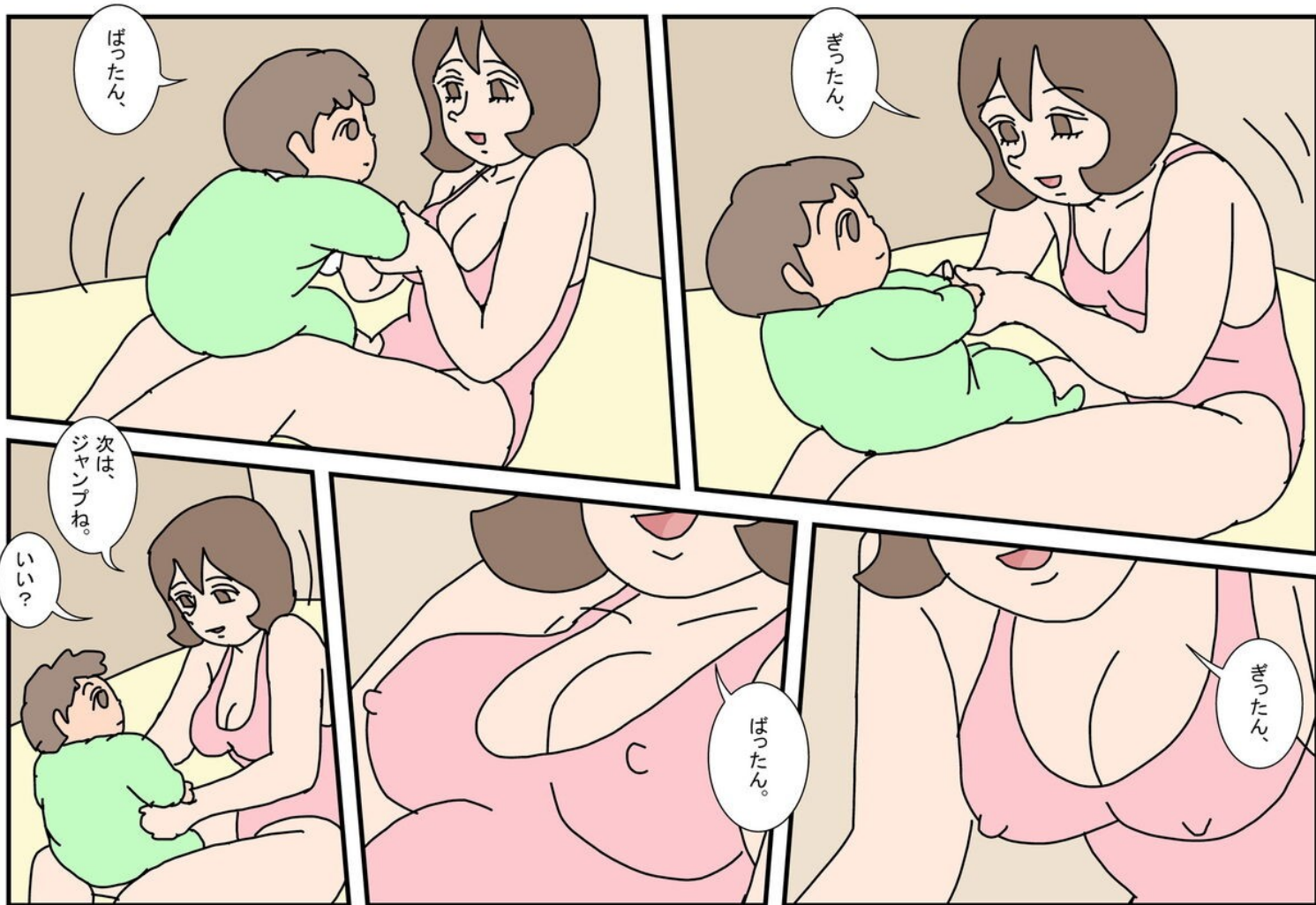
あと少しで終わるから待っててね。

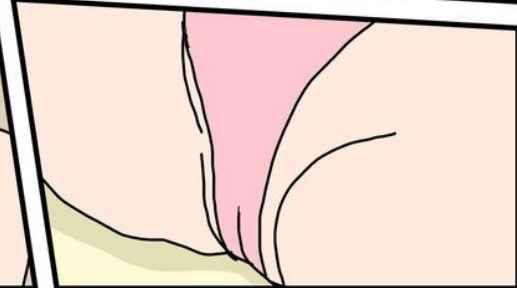
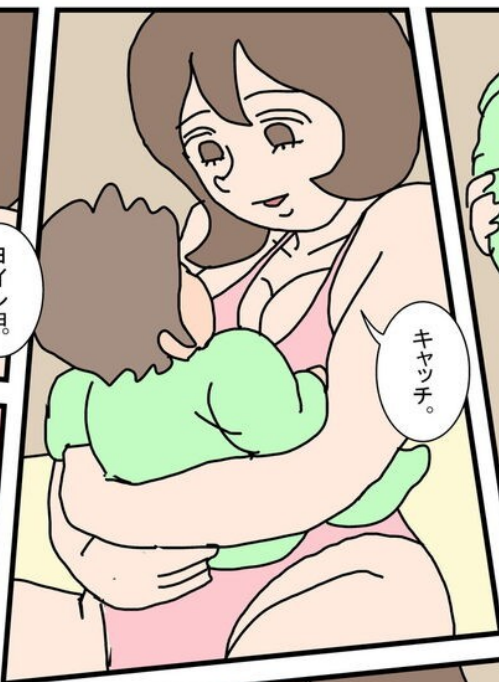
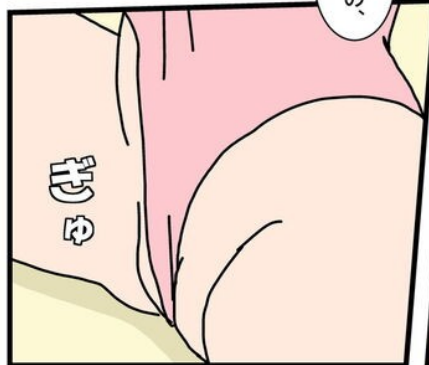
じゃあ続きしようか。

はい。

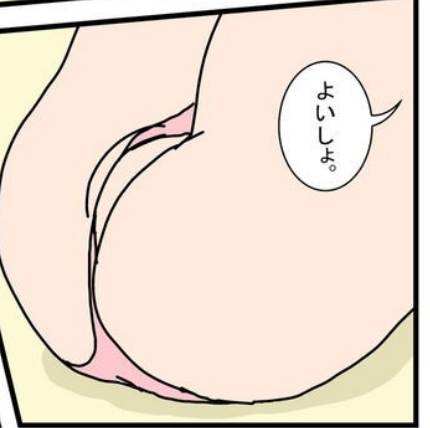
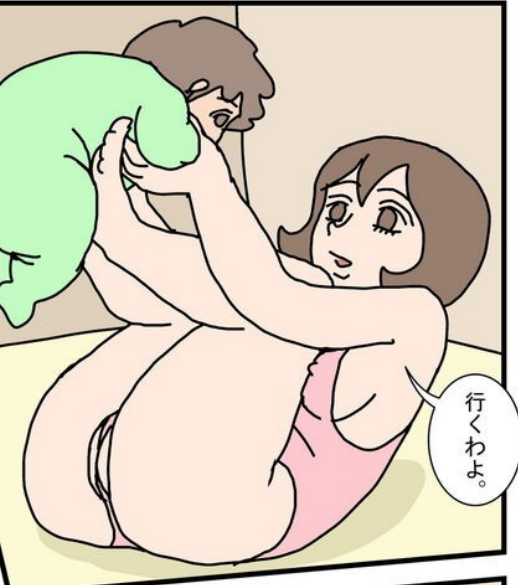
マコト君  
友達のお母さん その3

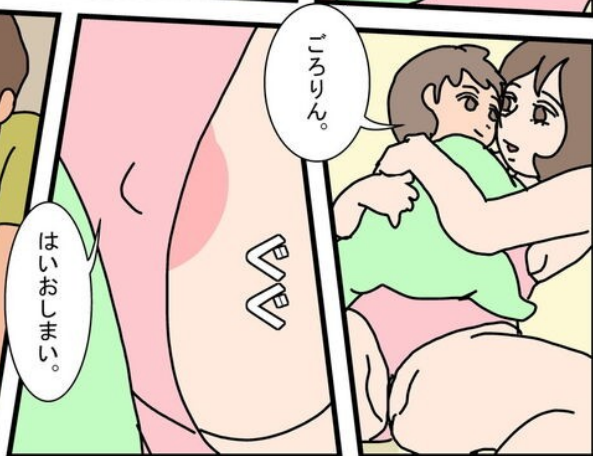
楽gaki

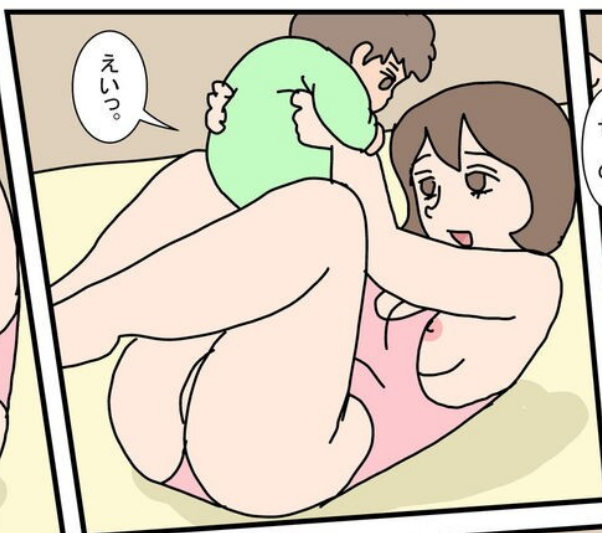
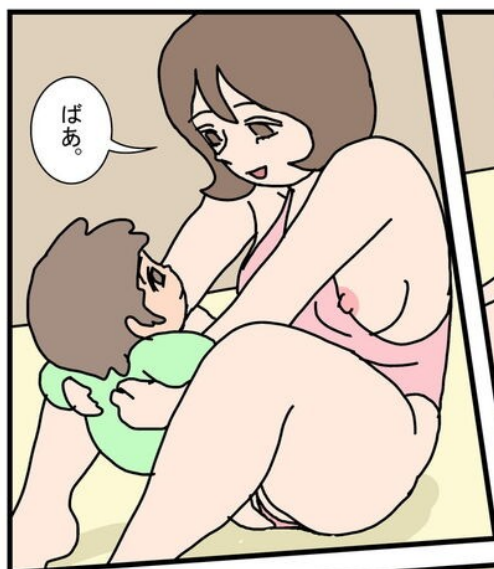


















あっ!

すっ

お尻も気持ちいいかも。

なんか変な感じ。

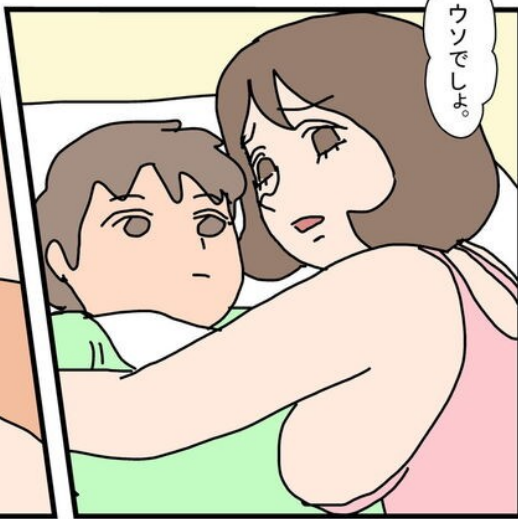
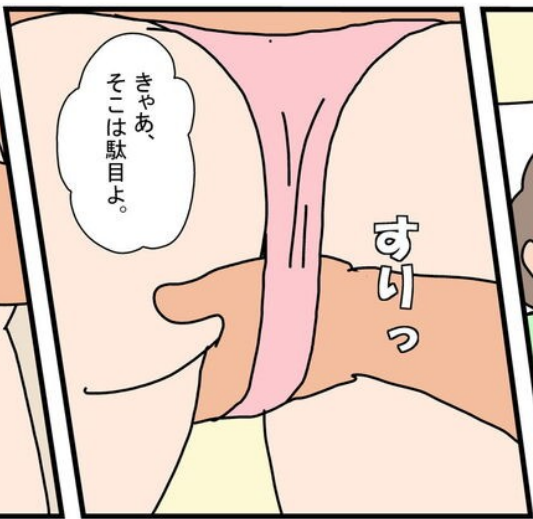
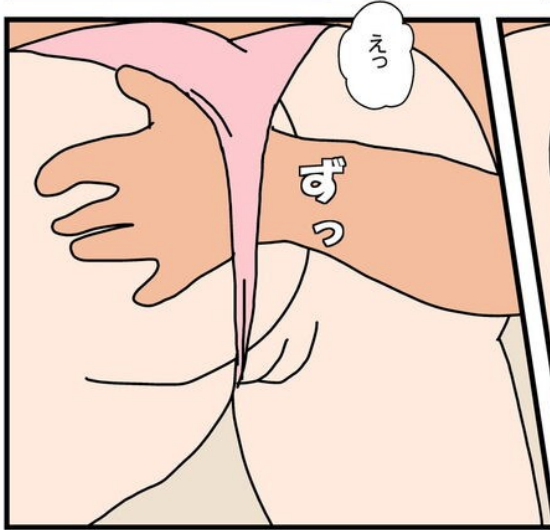
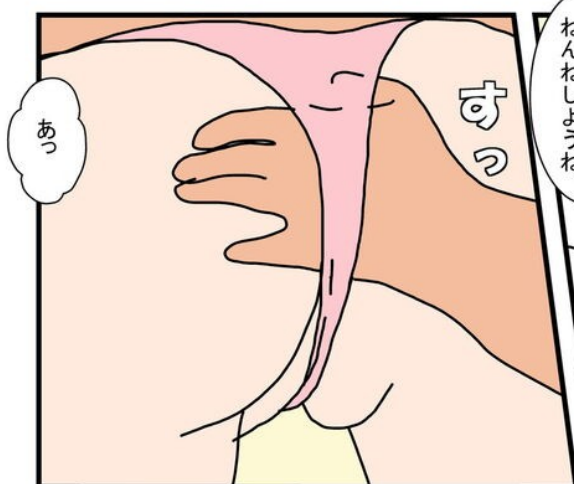
そんなまさか、

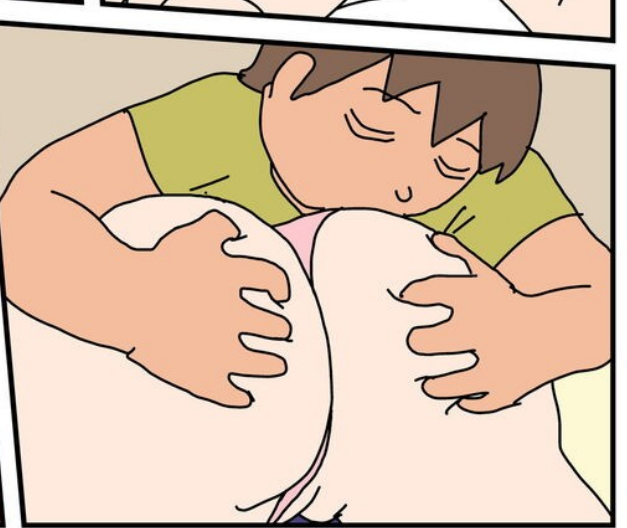
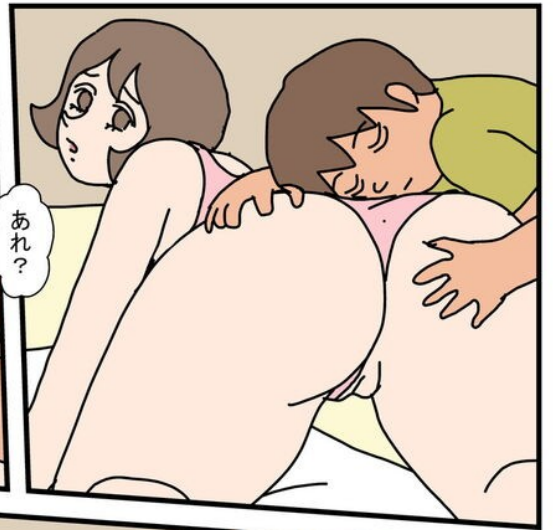
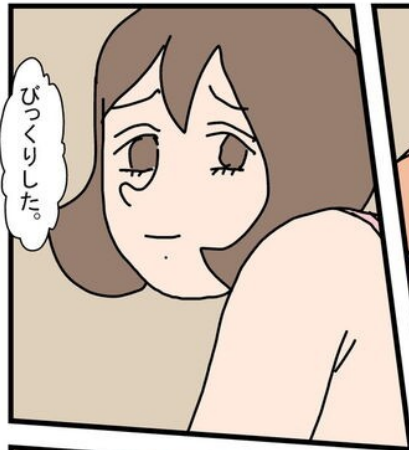
指が当たってる。

すい

ちよ、ちよ、ちよっ

マコト君







あれえ、たっくん、いつもならすぐ寝るのにね。

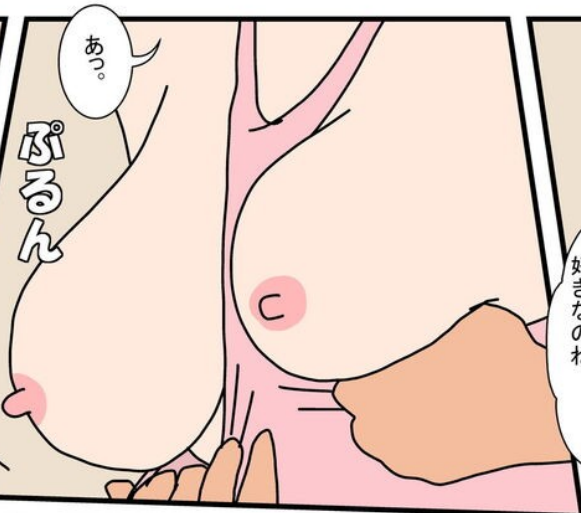
オッパイ飲み足りなかつたのかしら。

あれ、マコト君、どうしたの？

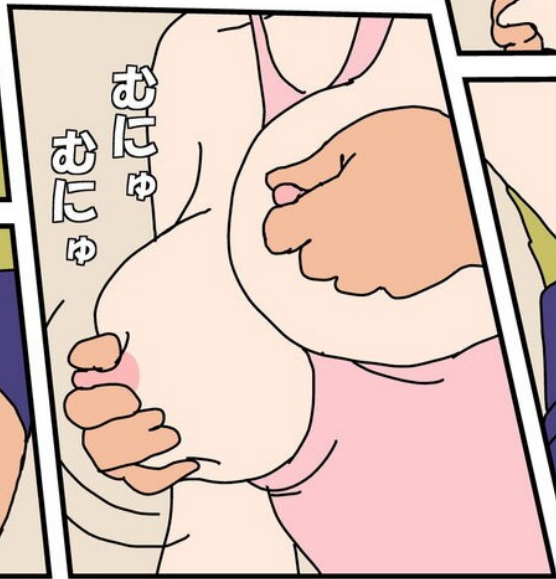
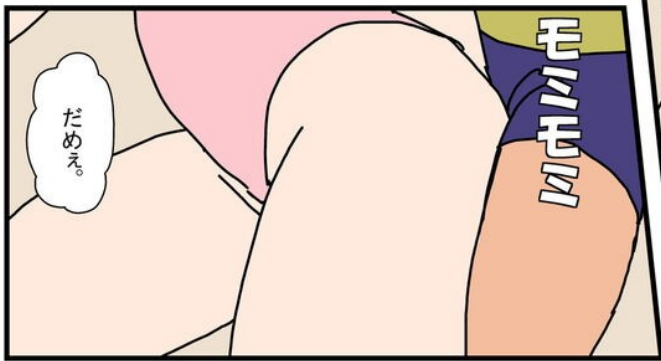
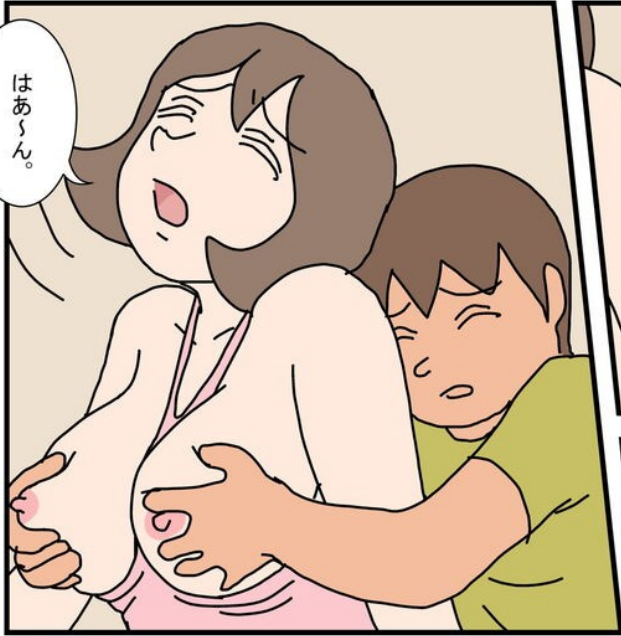
来た来た。

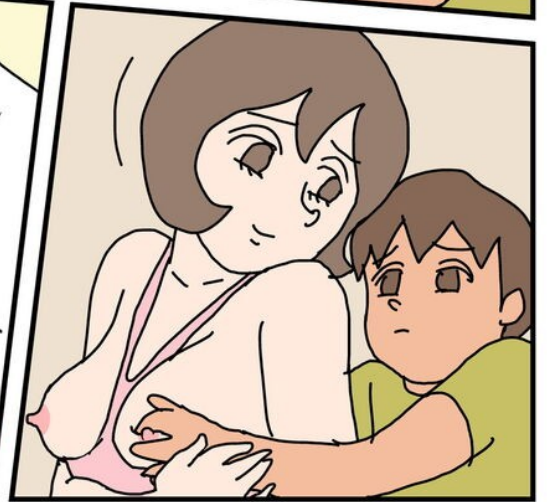
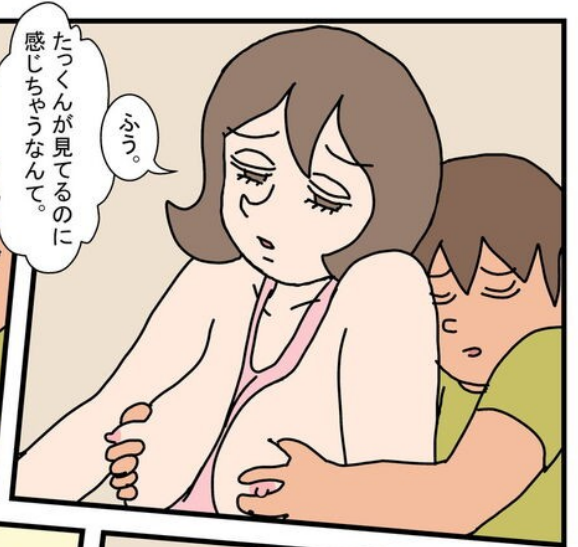
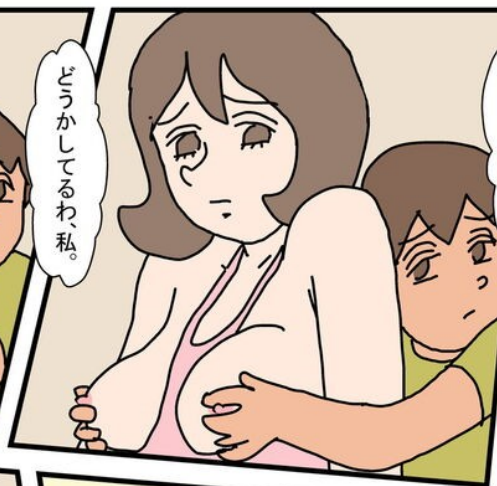
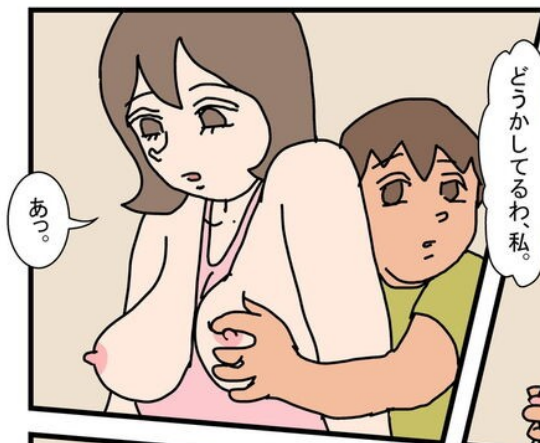
まじまじ

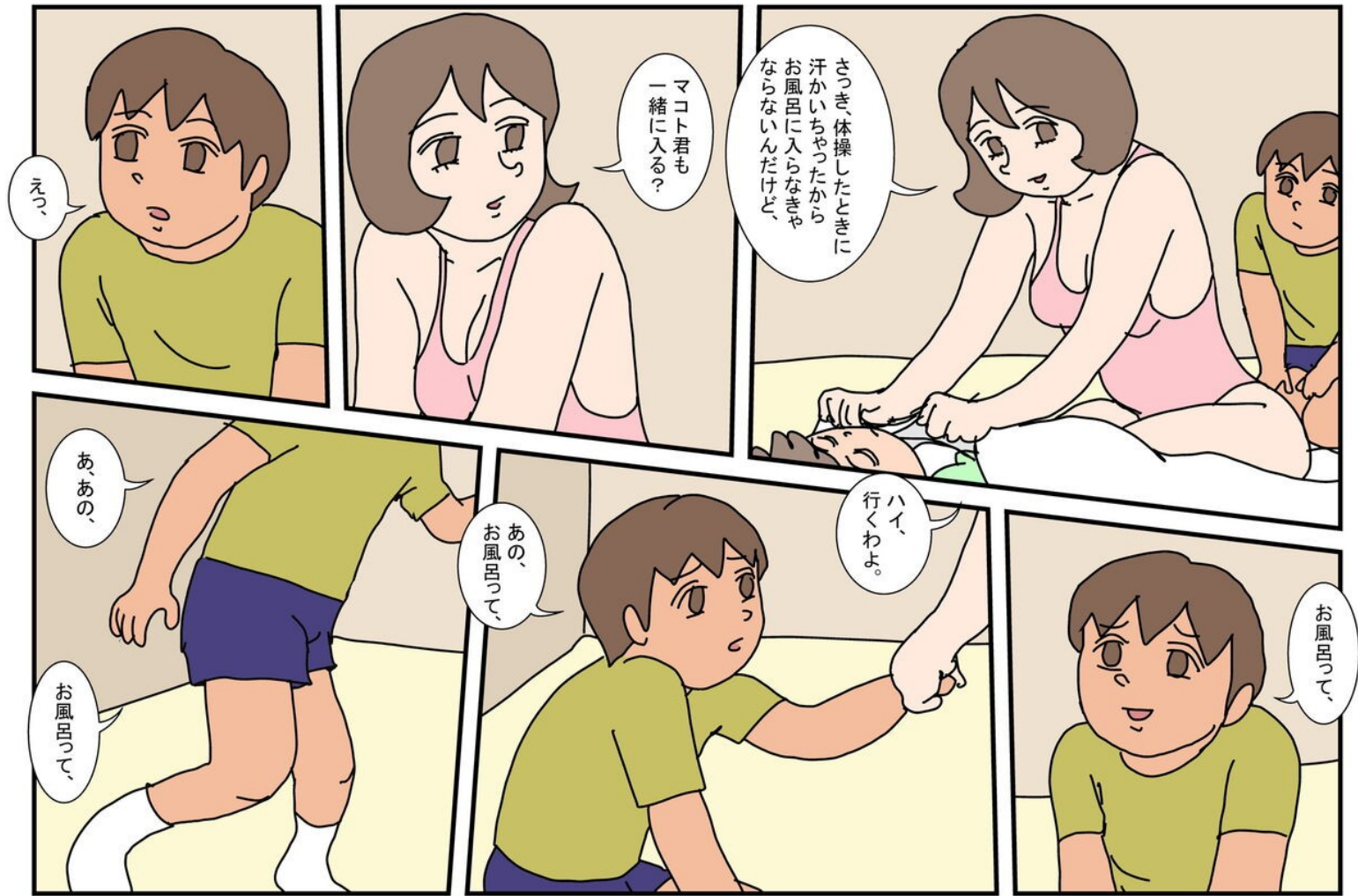
...











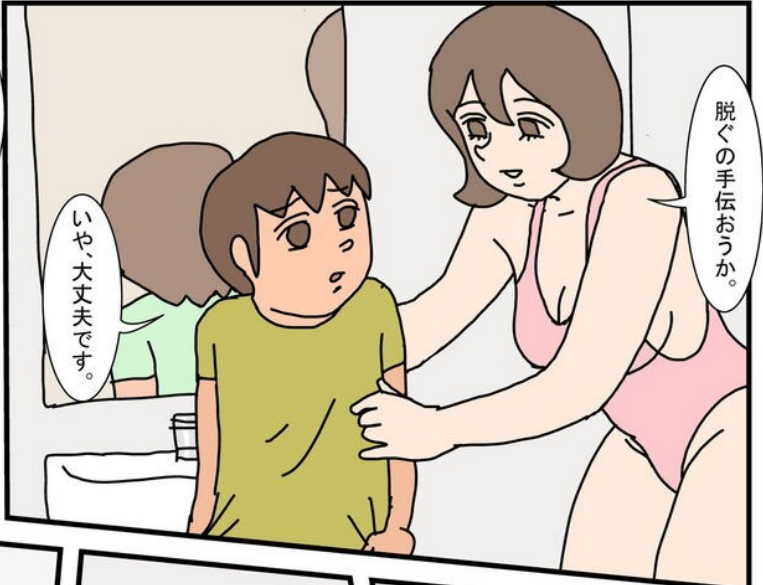


はい。



遠慮しなくても  
いいのに。

じゃあ、用意するから  
あっち向いてね。

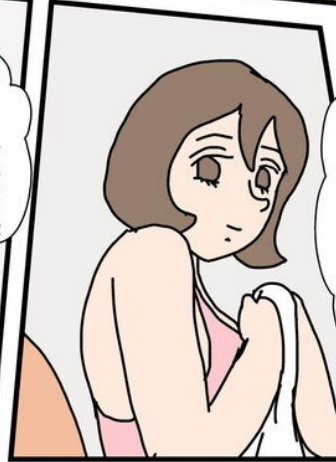


脱ぐの手伝おうか。

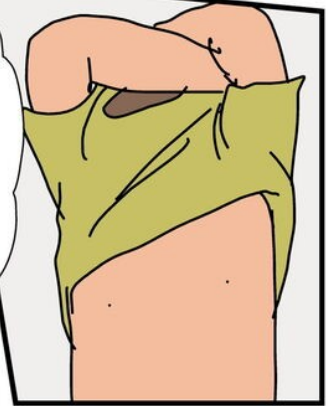
いや、大丈夫です。

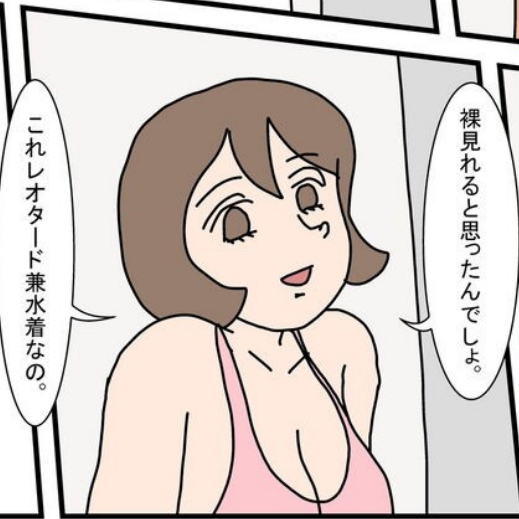
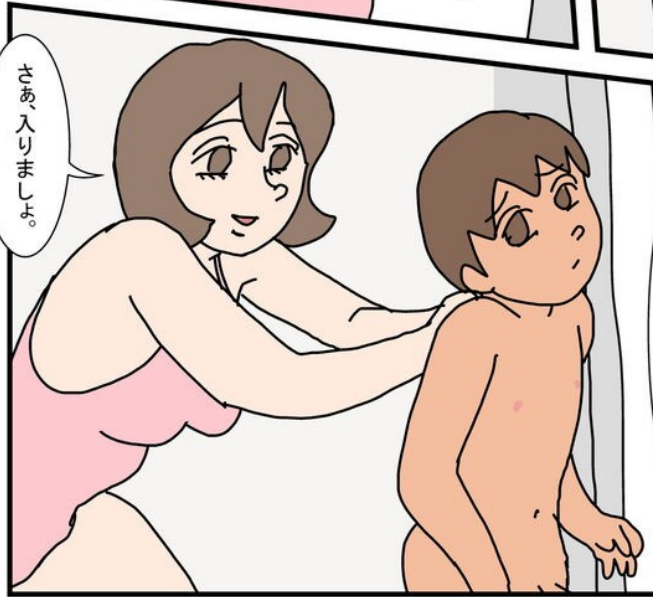


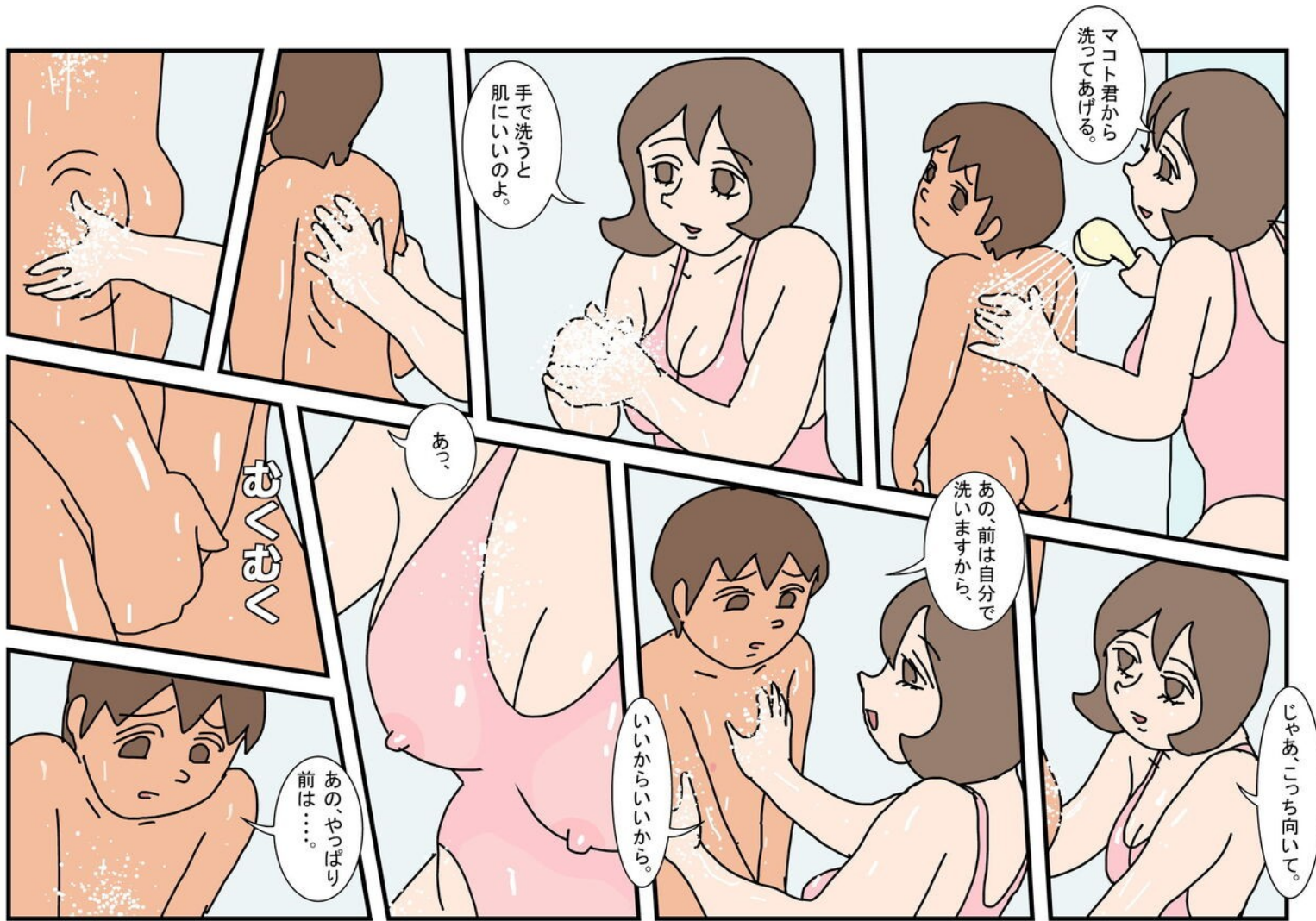
マコト君のお尻、  
ぷりぷりしてて  
可愛い。



ちょっと見ちゃおうかな。







マコト君から洗ってあげる。

手で洗うと肌がいいのよ。

あの、前は自分で洗いますから、

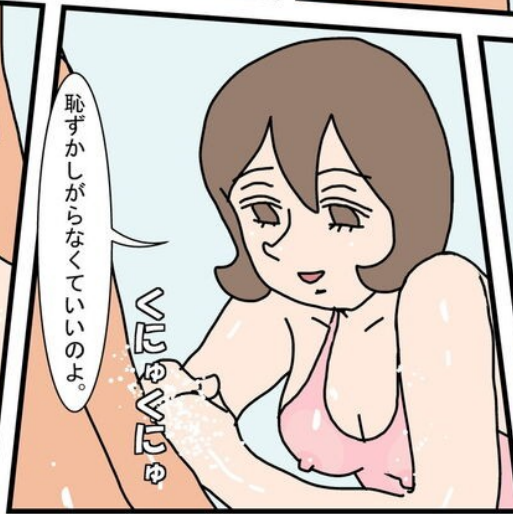
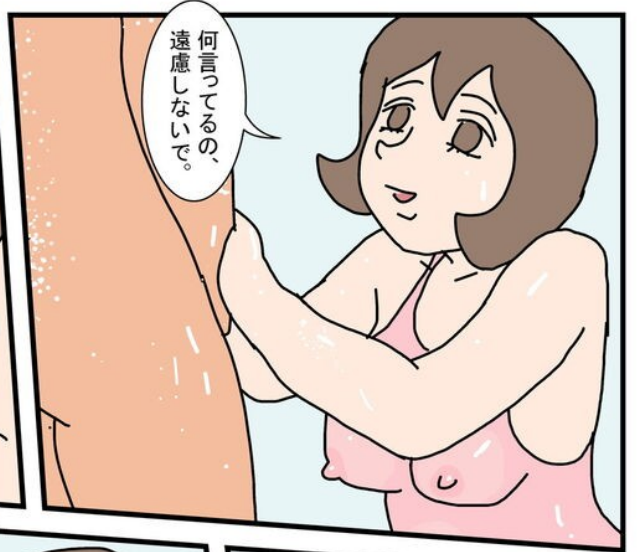
じゃあ、こっち向いて。

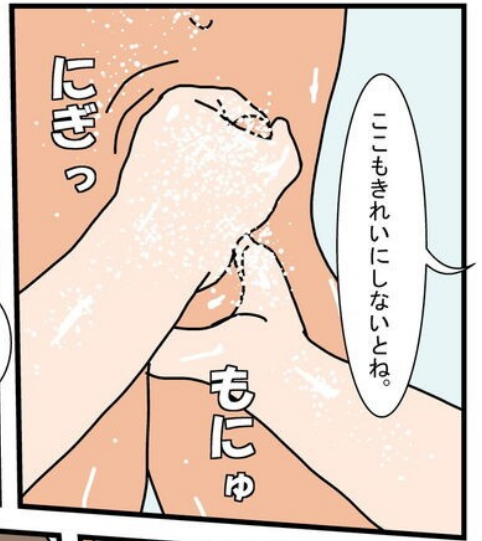
いいからいいから。

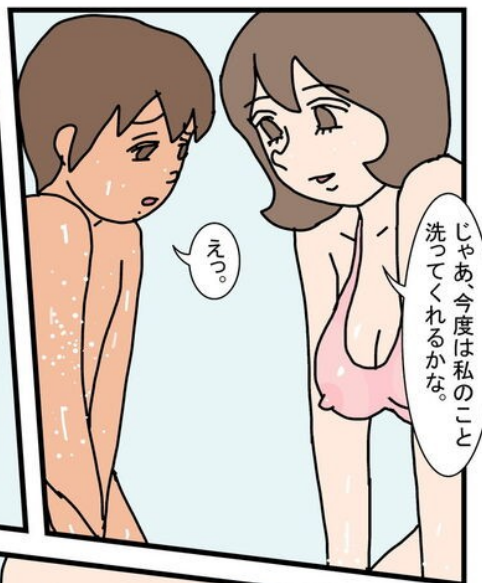
あっ、

あの、やっぱり前は……。

むむむむ









ああ、やっと脱げた。

これぐらいに  
しなくっちゃね。

濡れてるから  
脱ぎにくいわ。

全部脱いじゃうわね。

すんぽっ

えいっ。

ちよっと、悪乗り  
しすぎかしら。

ちよっとだけ  
じらしちゃおうかな。

うっ



